

株主の皆様へ

第158期 事業報告書

(2025年4月1日から2026年3月31日まで)

ENSHU

証券コード 6218

トップメッセージ *Top Message*

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当期は、部品加工事業は引き続き堅調に推移し、工作機械事業は受注の回復と構造改革の推進により赤字幅が大幅に減少しました。結果として売上高192億円(前期比12%減)、営業利益380百万円、親会社株式に帰属する当期純利益236百万円を計上し、2期ぶりの最終黒字となりました。黒字転換は達成しましたが、経営基盤は未だ脆弱な状況ですので、引き続き構造改革を推進し、継続的な成長を目指す所存です。期末配当につきましては、経営改革の道半ばということもあり、1株あたり10円と決定いたしました。

一方、2年目を終えた中期経営計画「Make a New Enshu」の進捗状況ですが、部品加工事業においては、工作機械事業、SIerであるエンシュウコネクティッドを持つ当社ならではの顧客提案ができる受注活動が順調に推移しております。引き続き、部品加工、工作機械、SIerという業界でもユニークな3事業を持つシナジーを具現化してまいります。工作機械事業においては、構造改革を断行し、重要顧客を絞り込んだシステム工作機械の受注活動を行い、利益重視の事業へと転換いたしました。また、成長領域として、レーザー加工、半導体関連を定義し技術開発と受注活動を推進しています。エンシュウコネクティッドは、工作機械関連のDX化の受注だけでなく、製造業、物流業界における自動化、省人化の強いご要望に応えられる体制を整備し、売上高も順調に伸びています。

引き続き、中期経営計画の達成に向けて、当社の特色である3事業シナジーを具現化し、お客様から選ばれるENSHUブランドを確立してまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長 兼 COO

松山智彦

代表取締役会長 兼 CEO

勝倉宏和

2026年6月

部品加工事業本部

部品加工事業本部では、日本・ベトナム両拠点の生産力と技術力を活かし、持続的に成長できる事業基盤の構築に取り組んでいます。足元では、新たな管理会計の展開により、生産単位ごとの生産性や直接原価を可視化し、現状の課題、改善策、目指す姿、ならびにその成果を明確にすることで、現場主導で改善活動を着実に推進できる体制づくりを進めています。役割ごとの責任範囲が整理され、取り組むべきテーマが明確になったことで、改善の実行力が高まっていることも大きな成果と捉えています。今後は、「収益力の強化」「事業の拡大」「3事業のシナジー創出」を重点テーマに掲げ、稼ぐ力の更なる強化と事業の高度化を図ります。

■収益力の強化

現場の力で生産性を高め、安定的に稼ぐ力の確立を最重要テーマとしています。生産単位ごとの目標と実績を明確にし、改善すべきポイントを具体化することで、製造に携わる部門と間接部門が、それぞれの機能と専門性を発揮しながら協働し、改善に取り組む体制を推進します。設備稼働、品質ロス、直接原価等の指標をもとに、利益創出のPDCAサイクルを継続し、着実な成果につなげてまいります。

■事業の拡大

内燃機関部品に加え、EV関連や産業用機械部品など新領域への挑戦を進め、中期的な成長戦略の具現化を図ります。日本とベトナムの双方で生産力と技術力を高め、それぞれの拠点を着実に成長させることで、新規顧客・新規製品の獲得を進め、将来の成長機会を確実に取り込んでまいります。

■3事業のシナジー創出

部品加工・工作機械・Sierの3事業一体での取り組みを一層強化します。IoT・DX・自動化技術を自社工場で磨き、生産性向上を実際のモノづくりの現場で体現するとともに、機械開発や加工技術の実証の場として、価値ある技術の創出に挑戦します。ENSHUの強みを「魅せる」ショールーム工場化を進め、新たな価値を生み出すモノづくりへとつなげてまいります。

工作機械事業本部

工作機械事業の売上減少により株主の皆様には多大なるご心配をおかけいたしました。158期後半から北米、中国、インドなどの海外市場を中心に、受注は確実に回復してまいりました。しかしながら自動車を中心とした国内市場の設備投資は依然として低調であり、先行きも不透明な状況が続いております。引き続き損益分岐点経営を徹底しながら、安定的に収益を確保できる事業へと転換してまいります。159期は工作機械事業本部を以下の4グループの体制とし、四位一体となってお客様との強固な信頼関係を構築してまいります。

■営業・サービスグループ

自動車市場の新規設備投資が低迷する中で、営業・サービスが連動して保守・点検・パーツや改造、工場全体の自動化・DX化など、幅広い提案営業を行い、足元の収益を確保してまいります。

■新市場グループ

EV車量産に向けたレーザー加工機、半導体・医療向け加工機など、お客様との共同開発型機械製造のビジネスを軌道にのせて、2~3年後の収益確保に繋げてまいります。

■設計・製造グループ

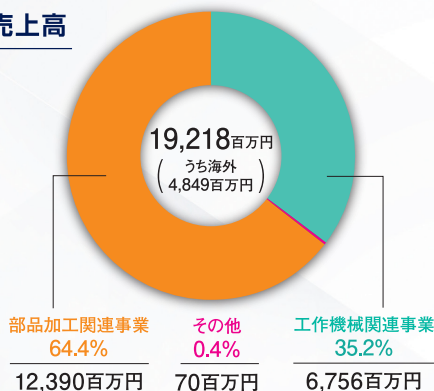
設計・製造が一丸となってお客様の期待に応えるQCD(品質・コスト・納期)を追求し、お客様から信頼されるモノづくりを実現してまいります。

■エンシュウコネクティッド

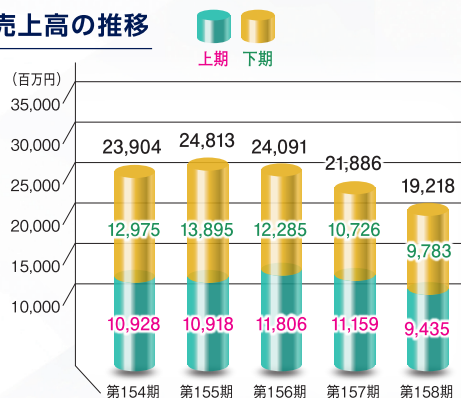
設立5年目で売上10億円を目指す規模まで成長しました。引合い、受注が好調なIoT・DX、AMR(自立走行型搬送ロボット)などを武器に、物流・住宅・食品など幅広い市場へ営業展開して、総合Sierとしての地位を確立してまいります。

連結事業別売上高 Consolidated Sales

158期売上高



売上高の推移



株主優待変更のお知らせ

当社は2027年3月末日の基準日より株主優待制度の内容を変更いたします。何卒よろしくお願い申し上げます。

変更後(基準日:2027年3月31日)

保有株式数	株式保有期間	優待内容
500株以上1,500株未満	1年以上3年未満	QUOカード 1,000円
	3年以上5年未満	QUOカード 2,000円
	5年以上	QUOカード 3,000円
1,500株以上	1年以上3年未満	QUOカード 3,000円
	3年以上5年未満	QUOカード 4,000円
	5年以上	QUOカード 5,000円



詳細は当社ホームページをご参照ください。 <https://www.enshu.co.jp/ja/ir/benefits/>

国内拠点

Domestic locations

本社及び工場	〒432-8522	静岡県浜松市中央区高塚町4888
浜北工場	〒434-0016	静岡県浜松市浜名区根堅788
東北支店	〒984-0042	宮城県仙台市若林区大和町3-10-10
東京支店	〒140-0011	東京都品川区東大井4-13-15(スターハイツ)
大阪支店	〒564-0063	大阪府吹田市江坂町1-23-43(ファサード江坂ビル)
サービスステーション	九州	
【関係会社】エンシュウコネクティッド株式会社 〒434-0016 静岡県浜松市浜名区根堅788		

海外拠点

Overseas locations

ENSHU (USA) CORPORATION	(アメリカ)	ENSHU (QINGDAO) LIMITED	(中国)
ENSHU (USA) CORPORATION MEXICO R.O.W.I	(メキシコ)	ENSHU (QINGDAO) MACHINERY Co.,Ltd.	(中国)
ENSHU (Thailand) LIMITED	(タイ)	ENSHU INDIA PVT Ltd.	(インド)
BANGKOK ENSHU MACHINERY Co.,Ltd.	(タイ)	ENSHU VIETNAM Co.,Ltd.	(ベトナム)
PT. ENSHU INDONESIA	(インドネシア)		

会社の概況 *Company Profile*

会社概要

商号	エンシュウ株式会社 (英文 ENSHU Limited)
設立	1920年2月5日
資本金	46億4,085万円
従業員数	804名 (2026年3月31日現在)
生産品目	工作機械、輸送機器関連部品、レーザー加工機

取締役体制

代表取締役会長兼CEO	勝倉宏和
代表取締役社長兼COO	松山智彦
取締役	鈴木敦士
取締役	田代繁甲
社外取締役	山地勝仁
取締役 (常勤監査等委員)	村松靖
社外取締役 (監査等委員)	村松奈緒美
社外取締役 (監査等委員)	大石高之

執行役員体制

会長執行役員CEO	勝倉宏和
社長執行役員COO	松山智彦
執行役員 (工作機械事業本部長)	鈴木敦士
執行役員 (部品加工事業本部長)	田代繁甲
執行役員 (工作機械事業本部 副本部長)	加藤猛
執行役員 (部品加工事業本部 副本部長)	鶴見治彦
執行役員CTO (技術本部長)	山田博之
執行役員 (事業管理本部長)	栗田和典
執行役員CFO (経営管理本部長)	大野裕哉
執行役員 (工作機械事業本部 副本部長 エンシュウコネクティッド(株) 社長)	原淳記
執行役員 (部品加工事業本部 副本部長)	石野守弘

株式事務のご案内 (株主メモ)

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
剰余金の配当の基準日	(期末配当) 3月31日 (中間配当) 9月30日
定時株主総会	毎年6月下旬 なお、定時株主総会において権利を行使することができる株主は、毎年3月31日最終の株主名簿に記録された議決権を有する株主となります。
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告 (https://www.enshu.co.jp/koukoku/) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。
株式の上場	東京証券取引所スタンダード市場

単元未満株式 (1~99株) を保有されている株主の皆様へ

単元未満株式は市場における自由な売買ができません

単元未満株式 (1~99株) を保有されている株主の皆様からの、単元未満株式の買取請求をお受けしております。手数料はかかりません。

【ご注意】

証券会社等の一般口座で保有する単元未満株式については、お取引の証券会社等を通じてお手続きをしていただくようになります。お取引の証券会社等にお問い合わせください。お取引の証券会社独自の手数料がかかる場合がございます。

【お問い合わせ先】

みずほ信託銀行 証券代行部 ホームページ
<https://www.mizuho-tb.co.jp/daikou/index.html>
フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)



当社はインターネット上で
最新の情報を皆様に提供しております
ホームページアドレス
<https://www.enshu.co.jp>



見やすく読みましがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

